

Modelling Coat

★モデリングコート

特許第 6027256 号

3D プリンターでの造形時間の短縮と高品質な仕上がりに!!

モデリングコートを使用することにより、粗い造形物であっても時間をかけずにきれいな仕上がりになります。

■造形比較例：マウス造形 (W105×D45×H30mm)

条件	粗目造形 + コート剤使用	細目造形のみ
積層ピッチ	0.254mm	0.127mm
造形時間	約 50 分	約 120 分
コート剤使用量	約 3g	—
トータルコスト比	0.6	1



*コート剤を用いた時（粗目）と用いなかった時（細目）の造形物の仕上げに必要な時間とコストの対比表です。（当社比）

■製品特長

3D プリンター用コート剤「モデリングコート」シリーズ

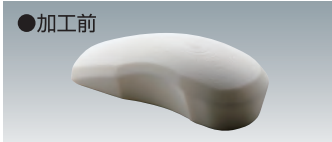
モデリングコート C1 (低臭・低白化、超低粘度タイプ)

モデリングコート C2 (速硬化、高研磨性タイプ)

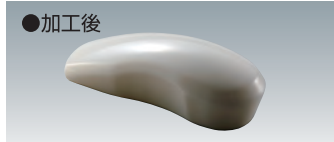
●用途：ABS・PLA などの熱溶解樹脂積層タイプのコーティング

- 特長： 1. 表面の凸凹がなくなり、きれいな仕上がりに。
- 2. 光沢を帯びた美観に早変わり。
- 3. 切削性がよく、研磨仕上げ精度が向上。
- 4. 無溶剤で環境に優しく、接着剤としても使用可能。

●加工前



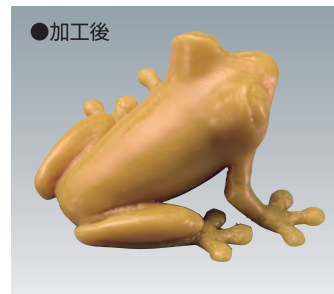
●加工後



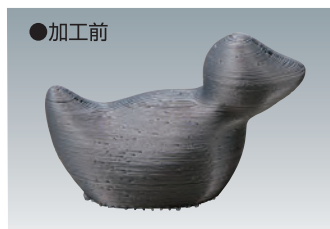
●加工前



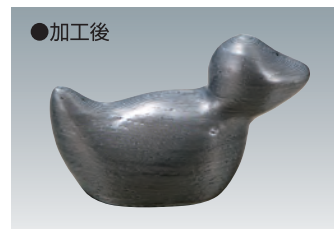
●加工後



●加工前



●加工後



3D プリンター用コート剤「モデリングコート」シリーズ

モデリングコート C1 (低臭・低白化、超低粘度タイプ)

●用途：石膏などでの造形物の補強

- 特長： 1. 低臭タイプなので、使用時の刺激臭がほとんどない。
- 2. 石膏などの造形物を強化。
- 3. 液がしみ込みやすく、表面に光沢が出にくい。
- 4. 切削性がよく、研磨仕上げ精度が向上。



Modelling Coat

★モデリングコート

《モデリングコート使用方法》

●ご使用前に必ず用途が適合するかどうかを確認し、予備テストを行ってからご使用ください。

【コーティングの準備】



各必要部材を配置します。作業台の汚れ・接着防止のため、PE、PP製のシートの上で作業してください。



筆を使用前にモデリングコート筆洗浄液で洗浄し完全に筆を乾燥させます。
※乾燥が不十分だとコート剤がすぐに硬化し、筆が固まります。



使用する用途に合わせてモデリングコート C1（低臭・低白化）もしくは C2（速硬化）を選定し、筆置きに移します。

ABS 素材の場合

【ABS 素材へのコーティング方法】

時間短縮などのためピッチ幅を広げた際にできる積層線の溝をコート剤で埋め、研磨ペーパーやコンパウンドで研磨することにより、ABS樹脂で成型したようなきれいな仕上がりになり、プレゼンテーションに使用するモックアップなどに最適です。



専用筆にてコート剤を積層線に差し込むように多めに塗布します。



塗布後、スプレープライマーをスプレーしコート剤を硬化させます。数秒で硬化しますので、積層線にある溝を完全に埋めるため塗布作業を2~3回繰り返して行ってください。※スプレープライマーをスプレーした上にコート剤を重ねると筆が固まりやすくなります。筆が固まった場合は、筆を交換してください。固まった筆は、ブラシウォッシャーにしばらく浸けておくとコート剤が取れやすくなります。



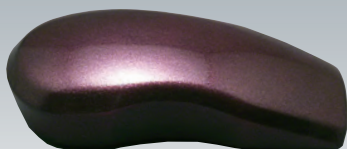
コート剤が硬化後、研磨ペーパーにて低い番手から高い番手の順番で研磨し積層線を完全に削り落とします。#400→#1000→#3000→#8000（例）※光沢のある場所はコート剤が残っているので、研磨不足の目安となります。※水を使用して研磨する際には、積層が粗いとコートした以外の箇所から水がしみ込むおそれがあるので注意してください。



最終仕上げをコンパウンドにて行なうことにより成型物のような光沢ある造形物が完成します。※コンパウンドの粗目から細目・極細など順番で磨くことできれいに仕上がります。

コート剤の上から塗装が可能です。

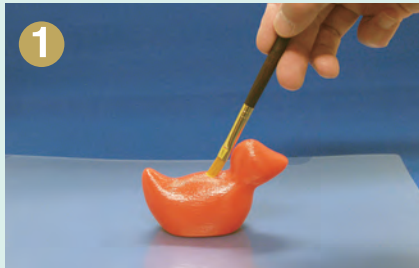
【仕上げ例】



PLA 素材の場合

【PLA 素材へのコーティング方法】

コート剤が適度な皮膜を作ること、そのままでも光沢がでますが研磨ペーパーやコンパウンドで磨くことにより、ハードコート加工したような深みのある美しい仕上がりになり、完成度の高い造形物の作成が可能です。



1 専用筆にてコート剤を積層表面に塗布します。※積層線が気になる場合は、最初に積層面を研磨ペーパーなどで研磨してからコート剤を塗布してください。



3 コート剤を塗布するだけで、光沢のある造形物を作成できますが、より光沢のある仕上げを行う場合は、研磨ペーパーにて低い番手から高い番手の順番で研磨します。#400→#1000→#3000→#8000（例）※水を使用して研磨する際には、積層が粗いとコートした以外の箇所から水がしみ込むおそれがあるので注意してください。



2 塗布後、スプレープライマーをスプレーしコート剤を硬化させます。数秒で硬化します。塗布作業を2～3回繰り返すことにより、深みのあるハードコート処理加工したような光沢を作ることができます。※スプレープライマーをスプレーした上にコート剤を重ねると筆が固まりやすくなります。筆が固まった場合は、筆を交換してください。固まった筆は、ブラシウォッシャーにしばらく浸けておくことでコート剤が取れやすくなります。



4 最終仕上げをコンパウンドにて行なうことによりハードコート処理加工のような光沢のある造形物が完成します。※コンパウンドの粗目から細目・極細など順番で磨くことできれいに仕上がります。

【仕上げ例】



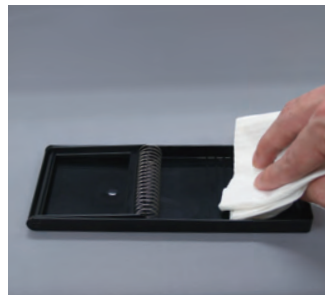
コート剤の上から塗装が可能です。

【使用後】



〈筆〉

使用後、専用筆はブラシウォッシャーに筆洗浄液を入れ30分～1時間浸けておきます。コート剤が柔らかくなったらウエスなどでコート剤をきれいに拭き取ります。拭き取り後、筆を十分に乾燥させ保管してください。



〈筆置き〉

専用筆置きに残ったコート剤は、容器に戻さず直射日光かスプレープライマーで完全に硬化させた後、筆置きを軽くねじると簡単にコート剤がはがれ落ちます。取れずに残ったコート剤はヘラなどで取除いてください。再使用する際は、筆洗浄液を一度ウエスなどに浸して、溝部分を拭いて乾燥させてから使用してください。

【取り扱い上の注意】

【共通】

●幼児の手の届かないところに保管すること。●記載以外の用途には使用しないこと。●火気のあるところでは使用しないこと。●使用中、使用後はよく換気すること。

【モデリングコート C1・C2】

●このコート剤は皮フを瞬間に接着するため、十分に注意すること。●あやまって指などを接着したときは、お湯の中でもみほぐしながらがすこと。●万一、目に入ったときは、すぐに大量の水で洗眼し、医師の手当てをうけること。無理にはがそうとしたり、目をこすったりしないこと。●布、皮などに多量にしみ込んだ場合、急激に発熱してやけど

することがあるので注意すること。軍手は使用しないこと。●容器に残ったコート剤は、容器にキャップをして直射日光に当てて硬化させること。硬化していることを確認し、廃プラスチックとして各自自治体の定めた処理方法に従って廃棄すること。

【モデリングコート筆洗浄液】

●未使用および使用済の筆洗浄液は、おがくず・ウエスなどに吸収させ産業廃棄物処理業者に委託すること。※空容器を廃棄する際は、中身を完全に除去してから、各自自治体の定めた処理方法に従って廃棄すること。●各商品の注意書きをよくお読みになってからご使用ください。

Modelling Coat

★モデリングコート

こだわりのモデリングコートブランド
3D プリンター造形物の仕上げに

モデリングコート C1

タイプ：低臭・低白化・超低粘度
容 量：50g
概 要：臭気を気にせず作業ができ、超低粘度なので塗布しやすいコート剤です。石膏などへの含浸補強にも使用できます。



モデリングコート C2

タイプ：速硬化・高研磨性
容 量：50g
概 要：超低粘度で塗布しやすく、固まるのがはやいコート剤です。コーティング後の切削性が良好です。



モデリングコート筆洗浄液

タイプ：洗浄液
容 量：250ml
概 要：コート剤を洗浄するのに最適な洗浄液です。コート剤塗布後の筆や筆置きの洗浄にご利用ください。



モデリングコート専用筆

タイプ：コート用筆
概 要：コート剤の塗布にご利用ください。コート前に一度筆洗浄液で洗って、洗浄液を乾かしてからご利用ください。



モデリングコート専用筆置き

タイプ：筆置き
概 要：コート剤塗布時のコート剤入れ。および、筆置きとしてご利用ください。使用後にコート剤が固まった後、コート剤をはがして次回使用してください。



モデリングコート ブラシウォッシャー

タイプ：筆洗浄瓶
概 要：専用筆を洗浄するのに適したガラス容器です。洗浄液を入れてコート剤塗布に使用した筆の洗浄にご利用ください。



ALTECO

併せて便利なアルテコの工業用商品

アルテコ スプレープライマー

タイプ：コート剤硬化促進剤
容 量：420ml
概 要：コート剤をすばやく固めることのできる硬化促進剤です。コート後、造形物から15センチ程度離してスプレーしてください。



アルテコ ジェル

タイプ：ゼリー状瞬間接着剤
容 量：20g
概 要：タレがなく、垂直面でも使用できるゼリー状の瞬間接着剤です。パーツ同士の接着にご利用ください。



●各出荷単位、その他ご不明な点は弊社または販売店へお問い合わせください。

株式会社 アルテコ

本 社 〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町5-8 TEL.072-627-1617 FAX.072-627-1633
東京営業所 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-6-12 TEL.03-3262-4929 FAX.03-3262-4932
名古屋営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦1-18-11 TEL.052-211-1340 FAX.052-232-1518

■URL <https://www.alteco.co.jp> ■E-mail info@alteco.co.jp